

吉兆 食のコンプライアンス委員会

第12回委員会 議事録

日時 平成24年1月27日

14:00 ~16:00

① 各社からの取り組み状況の報告

各店、年末年始の繁忙期を迎え、入念な申し合わせとチェック表による商品の品質管理を徹底した。依然として仕入に関するお客様からの産地等のお問い合わせが多く、万全なお応えができるよう現場での教育を重視するとともに、産地証明の適宜更新を図っている。O157 やノロウィルスの感染予防のため一般検便及びノロ検便を実施した。おせち料理については調理担当者、盛りつけ担当に係る社員、アルバイト全員について保菌検査を実施した。また、新型インフルエンザ予防接種を義務づけ、従業員の体調管理を徹底した。

② 品質マニュアルの運用状況

引き続き、品質管理、運用管理を徹底していく。従業員のモチベーションが低下しないよう、現場管理と教育・啓蒙活動を重視していく。吉兆グループの危機管理マニュアル（初稿）について各店及び外部専門委員が精査し、意見を寄せて審議継続することとした。

③ 専門家委員からの情報提供

以下の主要な議題について専門家委員より情報提供を受けた。

- (1) 吉兆グループの暴力団排除条例の運用について
- (2) 健康危害事故発生時の対応について

④ 事務局からの情報提供

以下の主要な議題について事務局より情報提供を行った。

- (1) 吉兆「危機管理マニュアル」（初稿）について
- (2) 4月1日施行のセシウム新規規制基準値について
- (3) 「首都直下地震」の影響について

⑤ 委員会の今後の活動内容について

各社、第12回の委員会決定事項及び外部専門委員から提言された改善策を踏まえて、改善活動やスタッフの教育・啓蒙活動を継続して実施していく。